

介護保険制度の改善を求める請願

現在、国では2024年度の制度改革に向けて社会保障審議会が行なわれています。制度改革のたびに高くなる保険料とサービス利用料、介護従事者の低賃金と慢性的な人手不足、抑制されるサービス利用、この改善のためには抜本的な制度の見直しが必要だと考えています。

請願では、サービス利用料の引き上げ、要介護1、2の生活援助などの保険はずし、ケアプランの有料化などの見直しを行わないことや、公費による介護従事者の給与引上げ、介護保険料、利用料、食費・住居費などの負担軽減、介護報酬の改善、介護保険財政の国庫負担の割合の引き上げを求め、国へ意見書提出を求めるものです。みずまの考え方と合致するものだったので、紹介議員となりました。しかし、賛成少数により不採択となりました。

水元小学校の学校外プール実施の検証に関する請願

教育委員会が出した小学校の学校プール廃止方針の下で進められている水元総合スポーツセンターのプールを利用している水元小学校の水泳授業について、検証し明らかにすることを求める請願です。

一般利用者への利用制限についても報告があることから、請願に賛成しました。また、民間プールを利用する計画の学校も多くありますが、民間プールの撤退の可能性もあり、水泳指導の維持が担保されている計画といえず、方針は見直す必要があると考えます。

請願審査 各会派の賛否

	自民	公明	区民	共産	無所属	みずま	無所属						
介護保険制度の改善を求める請願	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×
水元小学校の学校外プール実施の検証に関する請願	×	×	×	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×

区政/生活/労働 etc お気軽にご相談下さい。

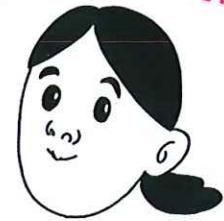
問い合わせは、みずま事務所 TEL・FAX・メールからお願い致します。

葛飾区議会議員

みずま雪絵の 区議会リポート

NO.36 2022/10

いのちとくらしが最優先!



〒125-0063 葛飾区白鳥3-26-13 中村荘 101

TEL 03-6662-7623

e-mail

info@mizuma-yukie.org

FAX 03-6662-7617

HP <http://mizuma-yukie.org>

第3回定例会報告

9月13日～10月13日に葛飾区議会第3回定例会が行なわれましたので、ご報告します。

6月議会で報告された私立認可保育所への運営費助成の誤支給について、返還請求をすることとなりました。その責任として提出された、区長、副区長の減給をする条例改正案が賛成多数で可決しました。今後、各保育所との返還計画を丁寧に実施していくことが必要です。

10/11に全員協議会が開催され、区が策定した「葛飾区新総合庁舎の整備概要書」の説明、質疑が行なわれました。新総合庁舎について、区は立石駅北口地区再開発事業の東街区に整備されようとしている高層ビルに移転する位置変更の条例改正議案を、本年12月の区議会第4回定例会に上程する予定としています。概要書は、区のホームページからご覧頂けます。



意見の分かれた主な議案

自民	公明	区民	共産	無所属	みずま	無所属							
○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【議案第 54 号】 2022 年度葛飾区一般会計補正予算(第 2 号)

可決…みずま反対

この補正予算には、マイナンバーカード交付促進のために 2 億 709 万 5 千円の予算がありました。内容は 10 月以降に申請した人に配布する 2,000 円分のクオカード購入費、区内施設でのカードやマイナポイント申請のサポート業務委託費、28,000 枚の未受取カードを受け取ってもらうための勧奨通知等郵送料となっています。

マイナンバー制度は「公平・公正な社会を実現するための社会基盤」と謳っていますが、任意であるはずのマイナンバーカード取得を促進するために、クオカード配布やマイナポイント付与で税金を使うことが、公平・公正であるのか疑問です。国ではデジタル改革関連法を成立させ、官民や分野を横断する情報連携を目指していますが、それは区民のプライバシーを守る権利が害される危険があります。

また、スーパー プレミアム付商品券 10 万セット発行に 3 億 5,355 万 5 千円の予算があり、質疑では、これまで行なわれてきたプレミアム付商品券事業の検証が必要と求めました。

ヤングケアラー状況調査、高校生等医療費助成、保健師人員体制強化等の必要と認められる予算もありましたが、上記の理由から議案には反対としました。

「新総合庁舎の整備概要書」 全員協議会

10/11 に開催された全員協議会は本会議場で行われ、傍聴席に入りきらなりほどの傍聴者が訪れました。

みずまは、立石駅北口地区再開発事業と並行して区が報告している立石地区周辺公共施設の集約・再編の検討状況について質疑しました。再開発事業での権利交換で、新たにバンケットホールを整備すると概要書に記載し、近隣の同じ機能を持つ公共施設の集約・再編をすると言っているのに、その計画は今後決めるとしています。地域の方々の意見聴取・反映もしていません。

次の第 4 回定例会では、バンケットホールと一緒に権利交換で得る権利床で整備する新総合庁舎の移転の為の条例を提案するとしているのですから、公共施設の集約・再編について、区は計画を示す必要があります。

2021 年度決算

2021 年度決算審査が行われました。特別委員会では、みずま雪絵は◎リリオ亀有リノベーションプロジェクト事業費の負担金、◎会計年後任用職員の特別休暇・休業に係る処遇改善、◎次期介護保険制度改革踏まえた区の現状や区から国への働きかけ等について質疑し求めました。

リリオ亀有リノベーションプロジェクト事業は、亀有地区のにぎわい創出、リリオ館の集客・収益へのシャワー効果を目的に、リリオプロジェクトとして葛飾区が都市再生機構(UR)・リリオ亀有の管理会社・絵本事業を行なう民間事業者と 2017 年に協定を結び 2018 年に始まりました。リリオ亀有リノベーションプロジェクト事業費の負担金は、10 年間にわたり葛飾区が民間事業者の運営費とテナント賃料を負担するものです。2021 年度決算では 8,129 万円となっています。

2022 年は本事業 5 年目の折り返しとなります。決算審査では 2021 年度の事業実績を質疑した後、これまで本事業がリリオ館・地域周辺への効果をもたらしたのか検証し示すよう求めました。

亀有駅南口地区は、葛飾区で最初に駅前大規模再開発が行われた場所です。葛飾区は、現在も同じような形で他の駅前再開発事業を進めています。そういう状況からも、リリオ亀有リノベーションプロジェクト事業のような税金投入を推進することは、後に区民の大きな負担になるのではないかと心配です。「公民連携」と言われる事業への税金投入は慎重に見極める必要があると考えます。

主な決算への意見

- ★「わくわくチャレンジ広場」の児童指導サポーターの報償費の引き上げ
- ★生活困窮への支援及び生活保護をためらわずに相談してもらえるよう、SNS・広報での発信
- ★学校プールの廃止方針見直し
- ★東金町運動場スポーツクライミングセンターの、利用状況から区民の競技人口の動向把握と検証

区議会だよりで会派の意見がご覧になります。